

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム 平成22年 5月10日 (第15号)
「教員養成コンソーシアム四国」情報

コンソーシアム

徳島文理大学
「教員養成コンソーシアム四国」事務局



「平賀源内先生こども科学教室」に参加

5月8日(土)に徳島文理大学香川キャンパスの理工学部で開講された「**平賀源内先生こども科学教室**」に徳島文理大学、四国学院大学、高松大学の教員をめざす学生の皆さんがボランティアとして参加し、科学教室に参加した小学生の皆さんと楽しいふれあいの時間をもちました。

「平賀源内先生こども科学教室」は、江戸時代に讃岐が生んだ科学者平賀源内先生を顕彰して開催される小学生を対象とした科学教室です。さぬき市の平賀源内先生顕彰会、徳島文理大学理工学部(香川キャンパス)、さぬき市教育員会の共催で、子どもたちにモノを作ることの楽しさや科学のおもしろさを伝えることを目的に毎年開かれています。

今年は、「教員養成コンソーシアム四国」の徳島文理大学、四国学院大学、高松大学の教員をめざす学生の皆さんがボランティアとして参加し、小学生の活動をサポートしながら、**理科実験や理科授業の指導力を高める貴重な体験**をさせていただくことになりました。

開講式では、はじめに文理大学の田淵敏明理工学部長さんのご挨拶が行われ、続いて平賀源内先生顕彰会の砂山長三郎副会長さんからこの科学教室の意義についてお話がありました。

第1回の活動は「紙飛行機づくり」です。文理大学理工学部の森本滋郎先生のご指導で活動が始まりました。主翼の部分を作る説明を聞きながら、「飛行機はなぜ空を飛ぶのか」ということをみんなで考えました。学生の皆さんは、小学生の皆さんの質問を聞いたり、難しいところを少し手伝ったりしながら紙飛行機を作っていました。初めはぎこちなかった学生の皆さんも、次第に子どもたちとも打ち解けて活動できました。

予定していた時間はすぐに過ぎてしまいました。次回5月15日(土)は、作り上げた紙飛行機を調整しながら飛ばす活動が行われます。



どうして空を飛べるのだろう？



作り方がわかりますか？



いっしょに作りましょう！



何でも聞いてね！

参加した学生の感想

- ◇小学生の皆さんとこのように接するのは初めてで、とても新鮮な体験でした。楽しかったです。
- ◇教員をめざす私たちにとって、とても役に立つ素晴らしい体験だと思います。

徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局

Tel 088-602-8048

E-mail kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp

E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp